

今月のテーマ「受験生の皆さんへ最終アドバイス」

時間はまだある、最後まであきらめずに 今の頑張りは高校入学後も生きる

この1年間、受験生の皆さんにさまざまな入試情報・学校情報をお伝えしてきましたが、3年生向け新聞形式（学校配布版）としては2022年度最終号となります。今後はWEB版「よみうり進学メディア」で随時情報発信する予定です。皆さんがそれぞれ最高の結果を出してくれるよう心から祈っています。



ys media

【よみうり進学メディア】

https://ysmedia.jp/

発行/©(株)読売エージェンシー
東京都千代田区富士見2-1-12
03-5226-9915

編集協力/岩佐教育研究所
(株)メディアバンクス

2023年 埼玉版 1月号

埼玉県公立校
「2022年度の入試問題を解剖！」
通過率・正答率データを活用した勉強法
2面・3面

【国語】
作文で大事なのは条件に合わせて書くこと
【数学】
複数の資料を見た上で答える問題が増加
【理科】
計算が必要な問題、文章で説明する問題が課題
【英語】
英文の要点をしっかりと読み取る練習が必要
合格祈願に行きました！

内申点が良くない場合、
学力検査で大逆転は可能か
受験当日持っていった良かったモノ
4面

第2回進路希望調査は実際の倍率に近い

受験生の皆さん、いよいよ入試本番です。多くの人が受ける県内私立の入試は1月22日からです。また、公立入試も、それから約1か月後に迫っています。

私立入試終了後が危ない

私立が第一希望の人は1月中旬には進路が決まり、受験勉強から解放されます。一息ついたら中学校の総復習や高校の予習に取り組んでください。

公立が第一希望の人は、さらに1か月、全力で受験勉強に取り組みます。

例年、1月10日過ぎに第2回進路希望調査の集計結果が発表されます。これは昨年(2022年)12月15日現在の調査結果です。

第2回調査は、学校での面談を終え、模試データや学校の成績もある程度出揃った段階での調査です。また、説明会や相談会参加で希望校も絞られていると思われる。

したがって、第1回と比べると実際の出願に近い倍率が出る可能性が高いと言えます。

ただ、そうは言っても1か月前の調査結果ですから、それだけを見て、慌てて志望校を変えるのはお勧めできません。冷静に受け止めてください。

学力検査で逆転できる

公立が第一希望の人は私立入試後もまだまだ受験勉強が続きます。しかし、私立の入試が終わると少しほっとした気分になり、勉強ペースが落ちてしまっていることがあります。また、僅かではありますが、公立を断念してそのまま私立に切り替えてしまっている人もいます。あと1か月の頑張りです。仲間と励まし合って乗り切りましょう。

模試などの解き直しは効果的

直前にやっておきたいことのひとつは、これまでを受けてきた模試などの解き直しです。本番で

埼玉県公立入試は、たとえ調査書点(内申点)が足りなくても、学力検査での逆転が十分可能な仕組みになっています。裏を返せば、調査書点が高くても安心できないという点でもありますが、とにかく、これから先は当日の学力検査で1点でも多く取ることだけを考えて勉強しましょう。

慣れ親しんだスタイルをそのまま続ける

入試直前で大事なことは、今までのやり方を変えないことです。新しいことを始めるのも良くありません。

勉強のやり方を変える、それが定着して効果を発揮するまでに時間がかかり、それまでに本番がやって来てしまいます。今まで慣れ親しんだやり方を貫いたほうがいいでしょう。

また、不安から、あれもこれもと手を広げてしまつても、直前の受験生にありがちなことです。新しい問題集に手をつけるより、今までやってきた問題集をもう一度やってみよう。

最後は総合力の戦い

全く同じ問題が出ることはないと思われませんが、内容や形式において、非常に近い問題が出る可能性があります。

昔から「心技体」とい

う言ひ方があります。勝負に必要なのは心と技と体です。

知識があっても、気持ち的に不安があったり迷いがあつたりすると力が発揮できません。また、体調が悪ければ力が出ません。

いよいよ入試本番 がんばった自分を信じ、実力を発揮しよう！



試験の当日は緊張するかもしれませんが、不安になるかもしれません。席に着いたらまずは深呼吸、落ち着きを取り戻しましょう。ちょっとの緊張は集中力につながり、力に変わります。不安なのは自分だけじゃない、みんな同じです。これまで自分がやってきた努力を信じ試験に挑んでください。きっと大丈夫！がんばれ受験生！
(昨年1月22日、私立入試当日の様子 写真：編集部撮影)

北辰テスト

本番まで もうひと息
直前リハーサル

中3対象 埼玉県入試対策特別回

3年8回 **1/29**(日) 実施

申込受付中 **1/9**(月)まで

志望校に合わせて選べる！

学力検査 問題タイプ または 学校選択 問題タイプ

1月22日 私立入試スタート! 埼玉の私学は君たちを応援しています。

<p>通信制</p> <p>越谷市 武蔵野星城 ☎048-987-1094</p> <p>飯能市 大川学園 ☎042-971-1717</p> <p>杉戸町 志学会 ☎0480-38-1810</p>	<p>北部地区</p> <p>深谷市 正智深谷 ☎048-571-1065</p> <p>東京成徳大学深谷 ☎048-571-1303</p> <p>本庄市 本庄第一 ☎0495-24-1331</p> <p>本庄東 ☎0495-22-6351</p> <p>早稲田大学本庄 ☎0495-21-2400</p>	<p>南部地区</p> <p>上尾市 秀明英光 ☎048-781-8821</p> <p>伊奈町 国際学院(通信制あり) ☎048-721-5931</p> <p>栄北 ☎048-723-7711</p>	<p>南部地区</p> <p>蕨市 武南 ☎048-441-6948</p> <p>浦和明の星女子 ☎048-873-1160</p> <p>浦和学院 ☎048-878-2101</p> <p>浦和実業学園 ☎048-861-6131</p> <p>青山学院大学系属浦和ルーテル学院 ☎048-711-8221</p> <p>浦和麗明 ☎048-885-8625</p> <p>さいたま市 大宮開成 ☎048-641-7161</p> <p>開智 ☎048-794-4599</p> <p>埼玉栄 ☎048-624-6488</p> <p>栄東 ☎048-651-4050</p> <p>淑徳与野 ☎048-840-1035</p>	<p>東部地区</p> <p>春日部市 春日部共栄 ☎048-737-7611</p> <p>加須市 開智未来 ☎0280-61-2021</p> <p>花咲徳栄 ☎0480-65-7181</p> <p>越谷市 叡明 ☎048-990-2211</p> <p>獨協埼玉 ☎048-977-5441</p> <p>杉戸町 昌平 ☎0480-34-3381</p>	<p>西部地区</p> <p>川越市 川越東 ☎049-235-4811</p> <p>秀明 ☎049-232-6611</p> <p>城西大学付属川越 ☎049-224-5665</p> <p>城北埼玉 ☎049-235-3222</p> <p>東邦音楽大学附属東邦第二 ☎049-235-2401</p> <p>星野 ☎049-222-4488</p> <p>山村学園 ☎049-225-3565</p>	<p>西部地区</p> <p>狭山ヶ丘 ☎04-2962-3844</p> <p>入間市 東野 ☎04-2934-5292</p> <p>武蔵野音楽大学附属 ☎04-2932-3063</p> <p>越生町 武蔵越生 ☎049-292-3245</p> <p>坂戸市 山村国際 ☎049-281-0221</p> <p>狭山市 秋草学園 ☎04-2958-4111</p> <p>西武学園文理 ☎04-2954-4080</p> <p>志木市 慶應義塾志木 ☎048-471-1361</p> <p>細田学園 ☎048-471-3255</p> <p>新座市 西武台 ☎048-481-1701</p> <p>立教新座 ☎048-471-2323</p> <p>飯能市 自由の森学園 ☎042-972-3131</p> <p>聖望学園 ☎042-973-1500</p> <p>東松山市 東京農業大学第三 ☎0493-24-4611</p> <p>毛呂山町 埼玉平成 ☎049-295-1212</p> <p>嵐山町 大妻嵐山 ☎0493-62-2281</p>
---	--	---	---	--	---	--

通過率・正答率データを活用した勉強法



受験生の皆さんは、過去問演習の真っ最中かと思えます。過去問演習は受験生にとって必須であり、かつ最強の勉強法です。最後まで続けてください。

さて今回は、主として公立を受験する皆さんに、小問ごとの通過率・正答率データを活用した勉強法についてお伝えしたいと思います。

まず用語の解説です。正答率はその問題を完全に正解した人の割合なので、これは分かりやすいでしょう。一方、通過率は聞きなれない言葉ですが、部分点を取れた人の数や、その点数を加味したデータです。ここではあまり細かいことは考えずに、通過率が高ければ「点が取りやすかった問題」、通過率が低ければ「点が取りにくかった問題」と考えることにしましょう。

小問ごとの通過率・正答率データは、埼玉県立総合教育センターのサイトに過去3年分が掲載されています。ここには、小問ごとの正答率・一部正答率・誤答率・無答率・通過

率が示されています。正答率や一部正答率が高ければ、「点が取りやすかった問題」易しかった問題」とみなすことができます。逆に、誤答率や無答率が高ければ「点が取りにくかった問題」難しい問題」とみなすことができます。

過去の入学者選抜学力検査
埼玉県立総合教育センター



皆さんは過去問学習を進める中で間違っていた問題もあつたでしょう。その際、念のため通過率や正答率を確認するのをもひとつの方法です。もしかしたら、ほとんどの受験生が点を取れなかった問題だったかもしれないし、逆に大多数の受験生が点数を取れた問題だったかもしれません。

すぐに基礎知識を補強しなければならぬのか、出来なくてもさほど落ち込む必要はないのか。通過率・正答率データはそのようなことを教えてくれます。ぜひ一度、総合教育センターのサイトを訪れてみてください。

国語 作文で大事なのは条件に合わせて書くこと

最も平均点が高い教科です。令和4年度も62.9点（全日制）で5教科の中で唯一60点を超えました。

配点の半分以上（52点）を占める長文読解（大問1と大問3）の得点力がカギを握ります。令和4年度の場合、大問1（小説の読解）は、小問5題すべてが通過率50%を超えていました。中には90%近い問題もありました。一方、大問3（論説文の読解）は、小問5題中3題が通過率50%台であり、1題は50%を割っていました。小説の読解よりも論説文の読解の方が点数を取りにくい状況が見て取れます。苦手な人は、論説文の読解練習に力を入れましょう。

大問2は漢字の読み書きや文法などが含まれ、比較的点数は取りやすいと言えますが、極端に通過率が低い問題もありました。基礎知識を再度見直しましょう。

大問3の古文では歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題が毎年出ていますが通過率は53.5%にとどまっています。過去

問学習がもっとも生きる問題のひとつなので、いま一度復習してみてください。

大問5の作文は正答率こそ8.8%ですが、一部正答率は81.4%に達しています。つまり、ほとんどの人が多かれ少なかれ点数は取れています。自分の体験をふまえた考えが書かれていないものや、読み取ったことと自分の考えが関連していないといった条件を満たしていないものが多いようなので、特に注意が必要です。

国語 通過率が低かった主な問題

教科	問題番号	配点	内容	正答率	通過率
国語	大問2 問2	3点	文法 助動詞	13.2%	13.4%
国語	大問2 問1(5)	2点	漢字「割く」の書き	15.2%	15.2%
国語	大問4 問1	3点	古文 内容理解	24.8%	38.4%

数学 学力検査、学校選択共に一気に難化

令和4年度入試で最大のトピックスは、数学の平均点が一気に下がったことでしょう。

学力検査問題は過去2年間60点台が続きましたが48.0点まで下がりました。学校選択問題も50点台で安定していましたが、こちらも42.6点まで下がりました。

【学力検査問題】

大問1は計算問題など独立した小問で構成され、基礎基本的な内容です。配点は65点で全体の約3分の2を占めています。計算中心の前半8題はよく出ていますが、後半8題の出来が良くありません。大問2・3・4はやや難しい問題も含まれるので、大問1で出来るだけ点数を積み上げないと平均点にすら到達できません。各単元の基礎知識をもう一度見直しましょう。

【学校選択問題】

大問1は計算を含む独立小問で配点は43点と全体の半分近くを占めます。まず、ここでの失点を最小限にとどめなければなりません。後半になればなるほど難易度が高まるので、ここで最低でも6割以上（25点以上）を確保しないと平均点到達も危うくなります。

大問2以降では、直角三角形の合同を証明する大問4（1）

が通過率77.3%と高くなっていましたが、それ以外の9問は通過率50%以下がほとんどです。どの問題も（1）から（2）（3）と進むに連れて難しくなります。（1）を確実に得点し、（2）や（3）では部分点を積み増して行きましょう。

数学（学力検査） 通過率が低かった主な問題

教科	問題番号	配点	内容	正答率	通過率
数学	大問4 (2)	5点	平面図形 線分の長さの求め方	0.3%	0.3%
数学	大問3 (3)	6点	場合の数の求め方 確率の求め方	0.7%	1.6%
数学	大問1 (16)	5点	数量の計算	4.0%	9.6%
数学	大問1 (12)	4点	場合の数の求め方	14.2%	14.2%
数学	大問1 (13)	4点	平行線と線分の比 線分の長さ	21.1%	21.1%

数学（学校選択） 通過率が低かった主な問題

教科	問題番号	配点	内容	正答率	通過率
数学(学校選択)	大問5 (3)	6点	五面体の体積の求め方	0.3%	0.3%
数学(学校選択)	大問3 (3)	6点	場合の数の求め方 確率の求め方	0.7%	5.4%
数学(学校選択)	大問5 (2)	7点	四角錐の体積の求め方	4.0%	5.8%
数学(学校選択)	大問2 (2)	6点	関数 $y = ax^2$ の値	6.9%	6.9%
数学(学校選択)	大問4 (2)	5点	線分の長さの求め方	6.9%	6.9%

～受験生の皆様へ～ ◎入学試験当日について

- 集合時間は、8:50です。
 - 単願推薦入学試験受験者のみ、昼食が必要になりますので準備ください。
 - 遅刻については、試験開始後10分までならば入室できます。ただし1教科目の試験時間は原則として延長しません。
 - 具合が悪いとき、またはインフルエンザ等により、受験ができない場合は、お電話にて学校までご連絡ください。なお、再受験となった場合には、医師の診断書の提出が必要となります。
 - 交通機関に遅れが生じたときは、学校へご連絡ください。来校できる場合はお越しください。状況に応じて対応いたします。
 - 大雪や大地震などの広域災害で交通機関が大幅に遅れ、試験開始時間への影響が必至の場合には、以下の方法でご確認ください。
- 本校ホームページ (<https://tsfh.jp/>)
 - 本校電話 (048-571-1303)
 - ⑦入学試験用のスクールバスの運行予定は本校ホームページよりご確認ください。

令和5年度 入学試験要項 募集定員 普通科280名

	出願期間	入学試験日
2月単願入学試験	令和5年 1月25日(水)～ 1月29日(日)	令和5年 2月4日(土)
2月併願入学試験	令和5年 1月25日(水)～ 1月29日(日)	令和5年 2月4日(土)
3月単願入学試験	令和5年 3月3日(金)	令和5年 3月4日(土)

よみうり進学メディア WEB版

首都圏の高校情報を掲載中!



<https://ysmedia.jp/>

運営: 読売エージェンシー



難関大学をめざす 特進Sコース (40名)
有名私立大学をめざす 進学選抜コース (80名)
学校推薦型・総合型選抜で大学をめざす 進学コース (160名)

東京成徳大学深谷高等学校
〒366-0810 深谷市宿根559 TEL048-571-1303 FAX048-572-1791

社会 複数の資料を見た上で答える問題が増加

令和4年度平均点(全日制)は52.9点で、前年の62.6点から10点近く下がりました。

小問ごとの通過率を見て行くと、大問1・大問2の地理分野には通過率が50%を下回る問題は9題中1題しかありません(大問1問4が49.8点)。

通過率ももっとも低かったのは大問6の問2で17.0%でした。年代の並べ替え問題です。

っかり理解しておきましょう。

どの教科にも言えることですが、思考力や判断力が試される問題が増えています。

社会 通過率が低かった問題

Table with 6 columns: 教科, 問題番号, 配点, 内容, 正答率, 通過率. Rows include 国際司法裁判所, 年代の並べ替え 土地制度, etc.

理科 計算が必要な問題、文章で説明する問題が課題

令和4年度平均点(全日制)は前年の56.2点からやや下がり52.5点でした。地学、生物、化学、物理の各分野からほぼ均等に出题されています。

大問1は四分野からの独立小問8題で構成されており配点は24点です。基礎基本的な知識があれば出来るはずの問題ですが、通過率50%以上と50%以下が半分ずつとなり、決して易しいとは言えません。

大問2は地学分野です。令和4年度は「地球と宇宙」からの出題でした。通過率ワースト5のうち4題はこの分野の問題であり、受験生は大苦戦しました。

大問3は生物分野です。「生物の体のつくりとはたらき」からの出題でした。全体的にはよく出来ていましたが、問6の指定された3語を用いて文章で答える問題が出来ていませんでした。

大問4は化学分野です。「物質のすがた」からの出題でした。この分野も全体的にはよく出来ていましたが、問3の指定された語を用いて文章で答える問題が出来ていません。

の問題が出来ていません。

大問5は物理分野です。「身近な物理現象、運動とエネルギー」からの出題でした。5題中3題は通過率50%以下ということから受験生が苦戦した様子が見えます。

理由などを文章で説明する問題や、計算により答える問題の対策が必要です。

理科 通過率が低かった主な問題

Table with 6 columns: 教科, 問題番号, 配点, 内容, 正答率, 通過率. Rows include 地学 太陰暦の計算, 物理 力の分解, etc.

英語 英文の要点をしっかりと読み取る練習が必要

令和4年度学力検査問題の平均点(全日制)は前年の51.4点からやや上がり52.6点でした。学校選択問題は前年の61.6点からやや下がり58.3点でした。

英語では冒頭の10数分がリスニング問題にあてられるため、残りは40分弱しかありません。時間をどう割り振るかも高得点を取るための課題となります。

【学力検査問題】

大問1はリスニングで配点が28点です。11題中4題は通過率50%を下回っていました。

大問2は基本的な語い力(単語力)を試す問題でしたが、通過率30%台が2題ありました。

大問3と大問4は長文読解です。大問3は比較的出来ていますが、大問4は8題中4題が通過率50%以下でした。

全体を通して言えるのは、英語での解答が求められる問題の出来が悪いことです。

【学校選択問題】

大問1のリスニングは学力検査・学校選択共通問題なので、学校選択問題受験者にとっては易しかったようです。言い換えれば、ここでは点数を落とせないということです。

大問2、大問3は問題文の量が多いので、読むスピードと、要点を読み取る力が求められます。大問3問6は、問題文を要約した英文を完成させる問題でしたが、通過率がきわめて低く、無答率も非常に高くなっています。

英語(学力検査) 通過率が低かった主な問題

Table with 6 columns: 教科, 問題番号, 配点, 内容, 正答率, 通過率. Rows include 長文読解 適語補充, リスニング 英問英答, etc.

英語(学校選択) 通過率が低かった主な問題

Table with 6 columns: 教科, 問題番号, 配点, 内容, 正答率, 通過率. Rows include 長文読解 要約文完成, リスニング 英問英答, etc.



ウサギのように元気に前へ進んでいきましょう

調神社には狛犬ではなく狛兎がいます。「つき神社」なので、月神の使いとされる兎なのだそう。来年は兎年、境内にいるたくさん居るウサギたちを探してみよう。



受験生の皆が力を発揮し、合格しますように



調宮天神社に絵馬を奉納し、学業成就を祈願しました

いよいよ受験シーズン。受験生の皆さんの合格祈願に「調神社」へ行きました。調は「つき」と読み、地元では「つきのみやさま」と呼ばれている神社です。「つき神社」だけに昔から「ツキを呼ぶ神社」としてご利益があると言われています。

合格祈願に行きまじら! 調神社 さいたま市浦和区

埼玉県公立校

「内申点が良くない場合、学力検査で大逆転は可能か」

結論を先に言うと「大逆転は可能です」。今号の1ページ「今月のテーマ」にあるように、埼玉県公立校入試は、調査書点(内申点)が足りなくても、学力検査での逆転が十分可能な仕組みになっています。

選抜では合計点しか見ない

埼玉県公立校入試の選抜では、選抜資料の合計点ではなく、学力検査の合計点のみで見られます。

選抜資料とは基本的に学力検査得点と調査書得点の2つです。学校によってはこれに実技検査面接などの得点も加わり、合計点で選抜が行われます。

まず、このことから、調査書点でリードされていても学力検査の得点力をアップし、両者の合計点を上げさえすれば、逆転の可能性があると分かります。

中堅以上校の多くは学力検査重視

もう一度、志望校の「選抜の基本方針」を確認してみましょう。

学校によって文言には多少の違いがありますが、代表的なのは次の2つです。

「学力検査と調査書の記録については、学力検査を重視して選抜する」

「学力検査と調査書の記録に大きな差を設けず、学校選択問題を実施する」

重視の程度を再確認

次に、各校の選抜基準のうち「一般募集」の欄を見てみましょう。

選抜は2回に分けて行われます。第一次選抜と第二次選抜です。

まず、第一次選抜ですが、学力検査点などの学校も500点となっています。

また、傾斜配点を実施する学校を除く。調査書点は学校ごとに異なりますが、上位校の多くが35点前後となっています。

この場合、学力検査と調査書の比重は6対4となります。

調査書点の点数が大きくなればなるほど学力重視の傾向は弱まっていき、

五分五分よりはややどちらかを重視するといった形となります。

しかし第二次選抜においては、両者の比重を約7対3または約3対7まで拡大することが可能です。

ですから上位校の多くは、学力検査点500点に対して、調査書点を215点前後に設定されています。

これらでちょうど学力検査点と調査書点の比重が約7対3となります。

第一次選抜では調査書点より学力検査点の方が低いため合格に届かなかった人も、学力検査点をさらに重視する第二次選抜では合格ラインをクリアできる可能性が高まります。

「一般募集」の欄でもうひとつ注目してほしいのが第一次選抜、第二次選抜、それぞれの合格者の割合です。

上位校の多くは第一次選抜での合格者を60%と

して、第二次選抜で30%程度に減らしていることが多く見られます。

これは、学力検査点の比重を高く設定できる第二次選抜により多くの合格枠を残しておくためだと考えられます。

このように学力検査点重視の姿勢がよく現れています。

調査書点でのリードを生かすためにも

ここで、調査書点が低くても学力検査点での逆転が可能という視点から見てみましょう。

調査書点で合格ラインをクリアできる可能性が高まります。

Table with 2 columns: 市立浦和高等学校 (普通科) and 令和5年度入学者選抜. It details the selection process, including the weight of academic exam scores (学力検査) and application records (調査書).

先輩たちに聞きました。受験当日持って行って良かったモノランキング!!

12月号では試験当日の持ち物について、主に文房具類の説明をしました。当日の携行品は受験票、筆記用具、弁当、上ばき、志願先高等学校長が指示するものなど、でした。安心のための現金や、感染症対策として「マスク」と「健康状態チェックリスト」も必要です。

Ranking item 1: カイロ、上着などの寒さ対策グッズ. Includes text about staying warm during the exam and a list of items likeカイロ, マフラー, ベスト.

Ranking item 2: 腕時計. Includes text about the importance of a watch for time management during the exam.

Ranking items 3 and 4: 努力の証(ノート、問題集、参考書) and 自信. Includes text about confidence and the importance of preparation materials.

Ranking item 5: 温かい飲み物. Includes text about bringing warm drinks to stay hydrated and comfortable.

番外: お守り, ポケットティッシュ, タオル. Includes text about bringing these items for peace of mind.

先輩たちの声を参考に、寒さ対策をはじめ自分の体調に合わせた持ち物、安心できる持ち物を自分自身でリストアップし、今から準備しておきましょう。

最後まで頑張れ受験生!

Advertisement for 'MANABI NEO' (学びNEO) featuring a QR code, contact information (0120-385-314), and a list of services like チュータリング, 自習室利用, and オンライン学年集会.